

今後の取組方針

第 1 4 回 四国の港湾における地震・津波対策検討会議

令和 4 年 2 月 7 日

今後の取組方針

令和3年度は、以下のような調査検討を進めた。

- ・「航路啓開に関するアクションカード（案）」を作成するとともに、机上訓練において、その有効性を確認した。
- ・実務マニュアルとして、「航路啓開の手引き（測量編）」（案）を作成した。
- ・「実効性向上に向けた行動計画」において、「中期」の目標設定とした項目について、情報収集等検討を進めた。

これからも、引き続き実効性向上に向けた行動計画に基づき調査・検討を行うとともに、机上訓練等を通じて関係者との連携を図り、南海トラフ大地震等大災害が発生した時に備えていく。

⇒「緊急確保航路等航路啓開計画の実効性向上に向けた行動計画」における検討を行うとともに、必要に応じて緊急確保航路等航路啓開計画に反映させていく。

⇒「航路啓開の手引き」（情報収集編、施設点検編、啓開作業編、応急公用負担権限編、測量編）について、今後の訓練や各会議での意見を踏まえ、必要に応じて見直していく。

⇒関係者とともに机上訓練を継続することとし、より実践的な訓練により、関係者間の連携を高め、災害時に備える。

⇒上記の検討にあたり、ワーキンググループ、机上訓練、検討会議を開催し関係者と情報共有、災害対応能力の向上を図る。